

在職者向け研修のご案内

 シーケンス制御設計の知識と技術のスキルアップ

能力開発セミナー

PLC—マイコン間通信による制御技術

▶セミナーの概要

シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた機械制御総合実習を通して、通信システムの構築のためのPLCとマイコン間の通信手法を理解するとともに、効率的な機械制御システム構築のためのプログラム開発技術を習得します。マイコンボードにはRaspberry Pi、開発言語にはPythonを使用します。

▶カリキュラム概要


1 目 目	(1)マイコンとPLC間の通信 ① 通信の規格とプロトコル ② PLC通信設定 ③ PLCとマイコンとの通信実習 (2)プログラム開発手順 (3)プログラミング技法
2 目 目	(4)機械制御総合実習 ① 現場に即した実習課題(例:搬送仕分けシステム) ② 課題の仕様確認、アルゴリズムの考え方 ③ 機械制御プログラミング ④ 動作検証(テスト)

※予告なく内容が変更になる場合があります。




コース番号	TIA10
開催日	令和6年 11月14日(木)、11月15日(金)
時間	9:00~16:00(合計12H)
受講料	8,500円(税込)
会場	東北職業能力開発大学校 宮城県栗原市築館字萩沢土橋26
定員	10人 ※先着順
持ち物	筆記用具、 データ持ち帰り用USBメモリ(任意)
使用機材	PC、マイコンボード、負荷装置、 PLC、PLC通信ユニット各種

申込締切日
コース開始日の2週間前

 受講のお申し込みは、受講申込書(裏面)に必要な事項をご記入の上、FAXまたはメールでお送りください



 お問い合わせ先
東北職業能力開発大学校 援助計画課

TEL:0228-22-6615
FAX:0228-22-2432
Mail:tohoku-college03@jeed.go.jp